

## 平成24年度 学校評価

4	十分達成できた
3	達成できた
2	取り組んでいるが、成果は十分でない
1	取組が不十分である

### 1 学習意欲を高め、確かな学力を身につけさせる

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 授業改善をベースとした学力向上の推進	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教職員が年1回以上、授業公開を実施する。</li> <li>・宿題の量や内容など学年で情報交換して家庭と連携をとる。</li> <li>・中学校へのクラブ見学、生徒会とのコラボレーション、授業参観等を行う。</li> <li>・月1回特別支援教育委員会を実施する。</li> <li>・支援を要する児童の全体での情報交換会を行う。</li> </ul>
(2) 滑らかな成長につなげる校種間の連携	2.8	
(3) 教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進	3.1	

### 2 心の安定を図るとともに、規範意識や自己実現の意識を育み良好な人間関係づくりに取り組む

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 命を尊ぶ心を中心とした道徳性の涵養	2.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画に兵庫版道徳教育副読本を取り入れ、日常的に命の大切さを指導する。道徳の授業を保護者、地域の方に公開する。</li> <li>・異学年で兄弟学級を作り、行事などで交流を深める。</li> <li>・コンピュータ指導の際に情報モラルや情報安全の指導を行う。</li> <li>・児童の実態に応じて、教育相談室と連携して相談体制の充実をはかる。月に1回、課題のある児童について情報交換を行う。</li> </ul>
(2) 基本的な生活習慣の確立と情報モラル等の指導の充実	2.7	
(3) 相談体制と長期欠席者の指導の充実	2.9	
(4) 進路指導の充実	2.9	

### 3 健康の増進と体力の向上を図る

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 望ましい生活習慣の育成	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回以上、全クラスで食育の授業を行う。</li> <li>・給食週間や、給食、保健便り等で望ましい生活習慣やその重要性を知らせる。</li> <li>・毎学期、身体測定を行い、児童に自分の体や健康に関心を持たせる。</li> <li>・全校体育を実施し運動に対する意欲づけをする。</li> </ul>
(2) 健康の増進と体力の向上	3	

### 4 保護者や地域に信頼され、活力に満ちた学校園づくりに取り組む

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 登下校の安全確保の取組の充実と校内の安全	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校指導や避難訓練、安全点検を実施。</li> <li>・危機管理マニュアルを共通理解し、不審者情報等には職員全体で対応する。</li> <li>・オープンスクールで保護者や地域の方々に教育活動を見ていただき、行事では、アンケートをとり、結果を学校作りに生かす。</li> <li>・「わかる授業」「力のつく授業」を目指し、授業研究会の充実を計る。</li> </ul>
(2) 学校評価の活用	2.8	
(3) 地域とのつながりを重視した開かれた学校園づくりの推進	3	
(4) 教職員の自己研鑽	3	

## 教育目標

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)教育目標の達成に向けた充実した教育活動の展開	3	・教育目標、めざす子ども像、生活目標を掲示し、教師や子どもが意識しながら教育活動に取り組む。 ・各行事や教育活動の際に、取り組み状況を評価し、励ます。
(2)教育目標の具現化と指導の充実	2.9	

## 研究テーマ

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)研究テーマの達成に向けた充実した教育活動の展開	3.2	・研究テーマをもとに、学年、専科でテーマを設定し研究実践を進める。 ・月に1回研究推進委員会を開き、各学年研究の情報交換を行う。 ・講師を招聘し、研究を深める。
(2)研究テーマの具現化と指導の充実	3.1	